

(様式1)

令和5年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 034	提案機関名 一般社団法人神奈川県園芸協会
要望問題名 カキ果実軟化症の原因と対策について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 カキ果実の果頂部あるいはへた部に軟化症状を呈する果実が、県内の各産地で目立つようになった。炭疽病やカキミガの被害果でも軟化するが、本症状は果実の内部から赤く軟化する点で、明らかにこれらの症状と異なっている。 各機関で原因究明を行っていて、一部病原菌が疑われているが、解決していない。 そのため、原因の究明と対策試験をお願いしたい。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

回答機関名 農業技術センター	担当部所 生産技術部
対応区分	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥現地対応 ⑦実施不可
試験研究課題名 (①、②、④の場合)	
対応の内容等 カキ軟化症状については、病原菌が分離され、殺菌剤散布により発生が軽減できるとの報告事例があります（日植病報67：33-41、2001）ので、普及指導部署で現地指導します。	
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
備考	